



H31. 2. 25 №1381
 静岡県漁業協同組合連合会
 ☎054-254-6011 Fax054-253-9343
 編集・発行＝指導部漁業振興課
 URL:http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/

1. 指導漁業士 2 名、青年漁業士 4 名を認定 —平成 30 年度 県漁業士認定式—

静岡県は、1 月 18 日 県庁において、県知事や水産業団体関係者の代表者出席の中、平成 30 年度静岡県漁業士認定式を執り行いました。

漁業士の認定は、県が、地域における漁業の推進や後継者の育成など指導的役割を担っている方を認定するもので、昭和 61 年に認定制度が創設され、平成 29 年度までに指導漁業士 132 名、青年漁業士 126 名が認定されています。

本年度認定された漁業士は、指導漁業士 2 人、青年漁業士 4 人の計 6 人で、各代表に認定証書が授与されました。

認定式では、川勝県知事から、「晴れて士になった皆様には、静岡県の一次産業や農林水産地域を元気にして欲しい」と活躍を期待する激励の言葉を述べられた後、来賓の県漁連 藤田会長（田中専務代読）が「栄えある指導漁業士、青年漁業士に認定された皆様が本県漁業界の発展のため活躍されることを期待する」と祝辞を述べました。

本年度、漁業士の認定を受けた方々は、次の方々です。

<指導漁業士>▽肥田定佳氏（伊豆漁協所属 一本釣り漁業）▽鈴木信善氏（大井川港漁協所属 船曳網漁業）

<青年漁業士>▽竹内直也氏（伊豆漁協所属 一本釣り漁業）▽大沼正史氏（内浦漁協所属 中型まき網漁業）▽西岡秀倫氏（清水漁協所属 船曳網漁業）▽原田智弘氏（小川漁協所属 船曳網漁業）

2. 平成 30 年度補正予算補助事業等に関する説明会を開催

県漁連は、2 月 15 日、県水産会館において漁協及び関係団体の各担当者を対象とした平成 30 年度補正予算の水産関係補助事業等に関する概要説明会を開催しました。

説明会では、平成 30 年度補正予算の内、『機器等導入事業』『セーフティーネット構築事業』の 2 事業について事業概要、実施スケジュール等について説明が行われました。

両事業は、漁業者の関心が高い上、事業実施に当たっては、申請要件などで関連性が有り、いずれの事業も前年同様に多くの申請件数が予想されていることなどから、関係先の実務担当者に、正確かつ迅速に手続きを進めてもらい、担当者はもとより申請を希望する漁業者自身にも充分内容を理解してもらうよう周知徹底頂くため、運用に係る重要点について説明が行われたものです。

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

特に、事業実施にあたって、各担当者の十分な理解が必要となる、要領・要綱の改正点、運用にあたっての手引き、またタイトな実施スケジュールなどが重点的に説明されました。

3. 通常総会・研修会を開催

—県漁協青壮年部連合会—

県漁協青壮年部連合会は、1 月 25 日静岡市（パルシェ）において第 58 回通常総会を開催しました。

総会には、青壮年部員等約 30 名が出席、岩瀬清敏会長の挨拶の後、来賓として県水産振興課 高瀬課長並びに県漁連 田中専務から挨拶が述べられました。引き続き大熱海漁協青壮年部の山口修氏を議長に選任し、平成 30 年度事業報告、平成 31 年度事業計画、平成 31 年度会費の徴収時期、徴収方法について審議され、提出された議案は全て原案どおり可決承認されました。

総会終了後、開催された平成 31 年度県漁協青壮年部研修会では、静岡県水産技術研究所 普及総括班主任 隈部千鶴氏と南駿河湾漁協 御前崎本所 池田晃雄氏が『新しいブランド魚の開発について』と題し、講演を行いました。

4. 平成 30 年度魚種別系群別資源評価の公表

—水産庁—

水産庁は、本年度の魚種別系群資源評価を発表しました。

毎年行われる資源評価は、水産資源の適切な保存及び管理に資するためのもので、水産庁が、我が国周辺水域における主要な水産資源の状況調査を国立研究開発法人 水産研究・教育機構、都道府県水産試験研究機関、大学、一般社団法人 漁業情報サービスセンターで構成される共同実施機関に事業委託し、その調査結果を解析して資源評価を行っています。

今回、公表された主な水産資源の資源評価は以下のとおりです。

魚種（系群）	資源評価	魚種（系群）	資源評価
マイワシ（太平洋）	中位：増加	スルメイカ（冬季発生）	低位：減少
マアジ（太平洋）	中位：減少	スルメイカ（秋季発生）	中位：減少
マサバ（太平洋）	中位：増加	ヤリイカ（太平洋）	高位：横ばい
ゴマサバ（太平洋）	中位：減少	ウルメイワシ（太平洋）	中位：減少
キンメダイ（太平洋）	低位：減少	カタクチイワシ（太平洋）	低位：減少
ブリ	高位：横ばい	トラフグ（伊勢・三河湾）	低位：横ばい

本紙は、県内の漁業振興を目的に（公財）静岡県漁業振興基金の協力により発行する定期刊行物です。

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう